

学校保健委員会だより

令和4年7月20日
鹿嶋市立三笠小学校

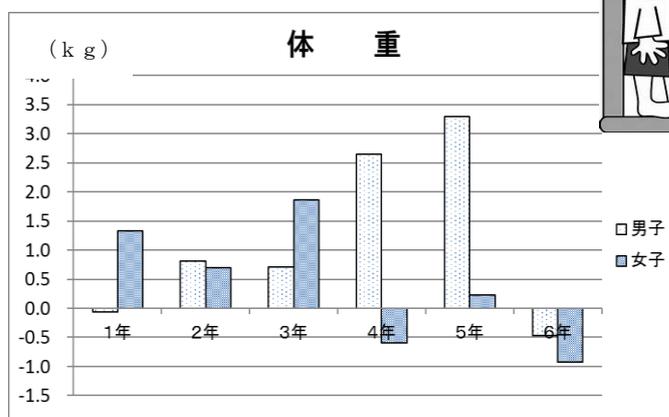
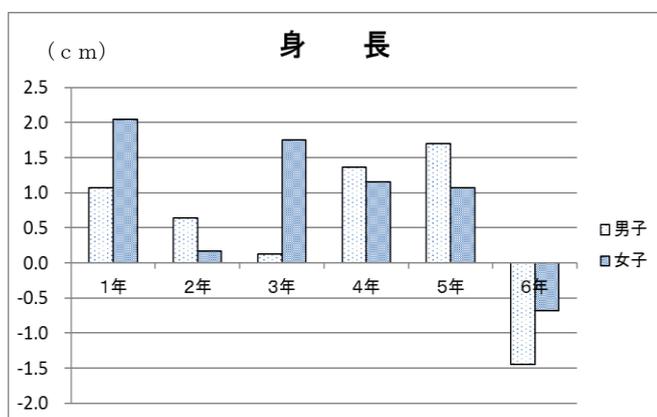
学校保健委員会とは？

学校保健委員会とは、子供の心と身体の健康について、学校と家庭・地域の人々で意見を交換し、心豊かで健やかな身体、たくましく生きていこうとする力を兼ね備えた子供を育成していこうという目的で組織されている会です。

今年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症予防のため、学校保健委員会は紙面でご報告させていただくこととなりました。内容について要約してお伝えいたしますので、ぜひご覧ください。

【健康診断の結果について】

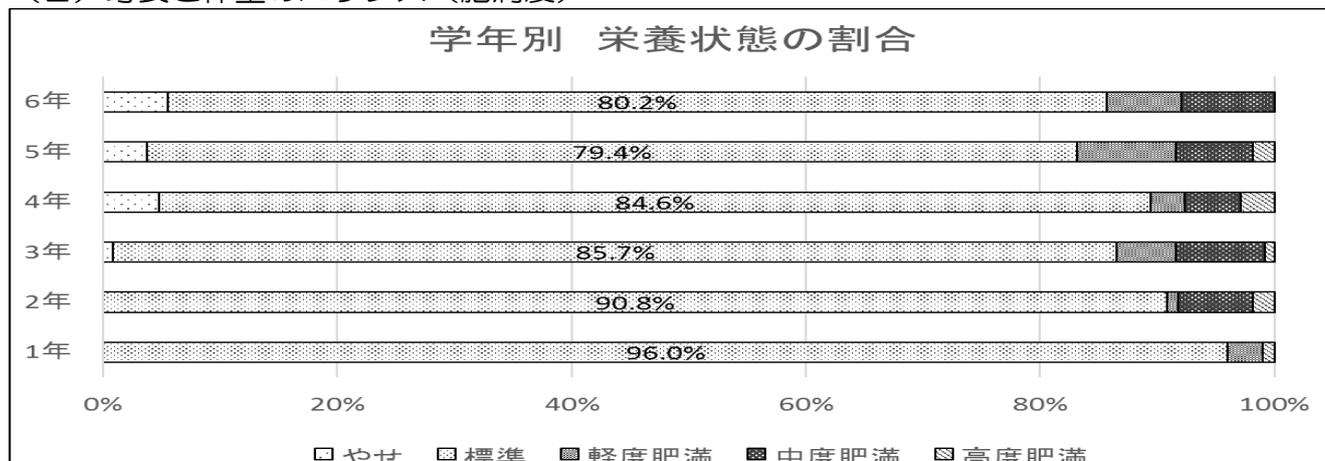
(1) 身長体重の全国平均との比較（※全国平均を0とする）



○身長は、6年男女を除き、全国平均を上回っていました。体重は、1年男子、4年女子、6年男女を除き、全国平均を上回っていました。全体として全国平均より身長体重ともに大きい学年が多いという結果でした。

※全国平均はR3のもの（コロナ渦で実施時期が例年と異なり参考値とされています）

(2) 身長と体重のバランス（肥満度）

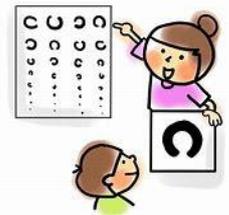
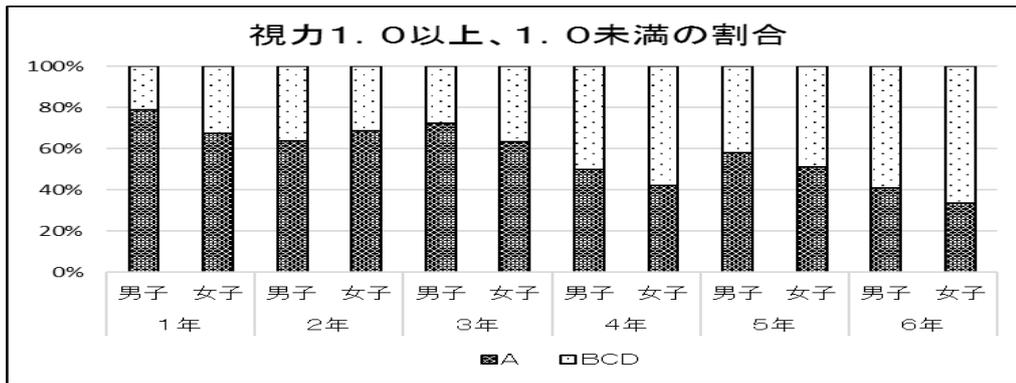


○肥満の割合は、男子が14.6%（－昨年度12.3%→昨年度13.9%）、女子が8.1%（－昨年度8%→昨年度8.8%）という結果となりました。特に男子は肥満児童の割合が徐々に増加しています。

○やせている児童の割合は、男子は1.4%（－昨年度1.5%→昨年度0.8%）、女子は3.9%（昨年度2.8%→昨年度1.5%）でした。

◎やせ、肥満ともに、程度が進んでいないか経過をよく見ていき、担任と食事や運動等について指導をしていきたいと思っております。

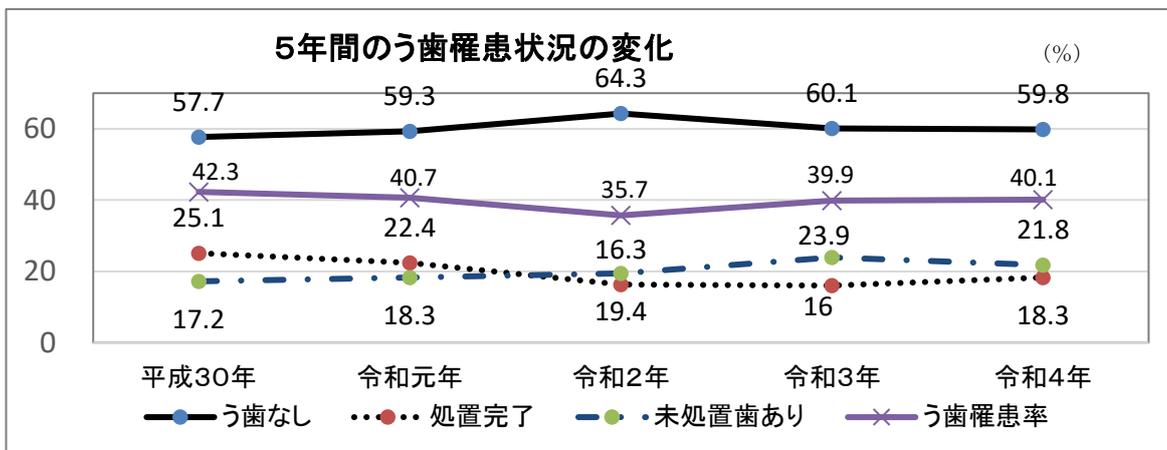
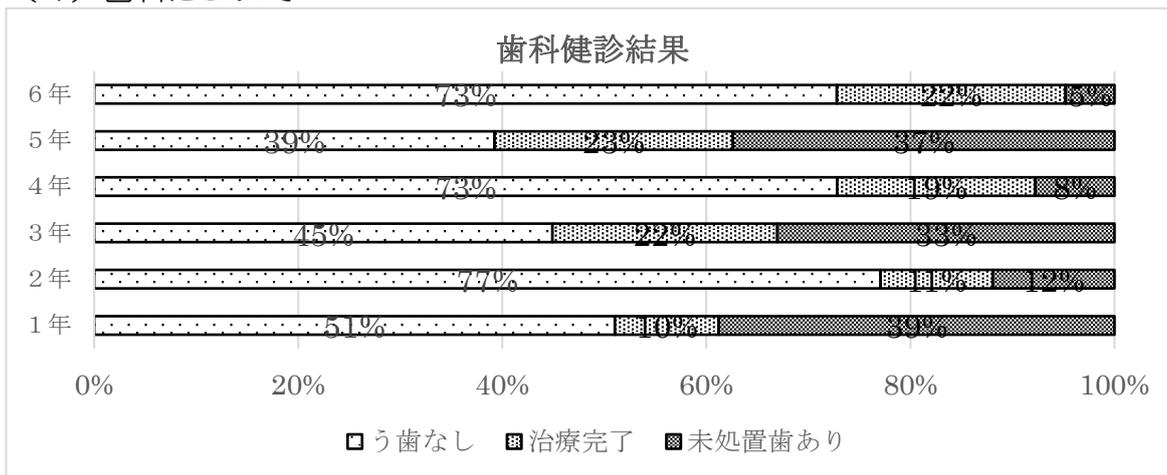
(3) 視力について



○全体で見ると、学年が上がるにつれ視力低下者（BCD）が増えています。裸眼での視力低下者（BCD）は全体の42.7%（一昨年度47.6%→昨年度49.9%）で、県平均（R3）36.6%、全国平均36.9%に比べ、三笠小は視力低下者の割合が高いという結果でした。

◎視力低下は学習に大きく影響するため、早めの受診を呼び掛けると共に、ゲーム、スマホなどの使い方、姿勢についても指導していきます。夏休み中はメディア機器を使う時間が増加するので、親子で今一度使い方のルールを考えていただければと思います。

(4) 歯科について



○全体としては、未処置歯のある児童の割合が21.8%（一昨年度20.8%→昨年度23.9%）、う歯罹患率は40.1%（一昨年度35.7%→昨年度39.9%）となりました。県平均は44.8%、全国平均は39.0%なので、県平均より少ないものの、全国平均よりは高いという結果となりました。

◎5年間のう歯罹患状況の変化をみると、5年前より少し良くなっているものの、ここ3年間で見ると少し増加しています。早めの治療と毎日の歯みがきを呼び掛け、歯と口腔の健康に対する意識を高めていきたいです。

◆◆ 一学期、保健行事にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。◆◆